

トレール注文

MATRIX TRADER

MATRIX TRADERでは、決済時にトレール注文(=トレーリングストップ)を発注することができます。

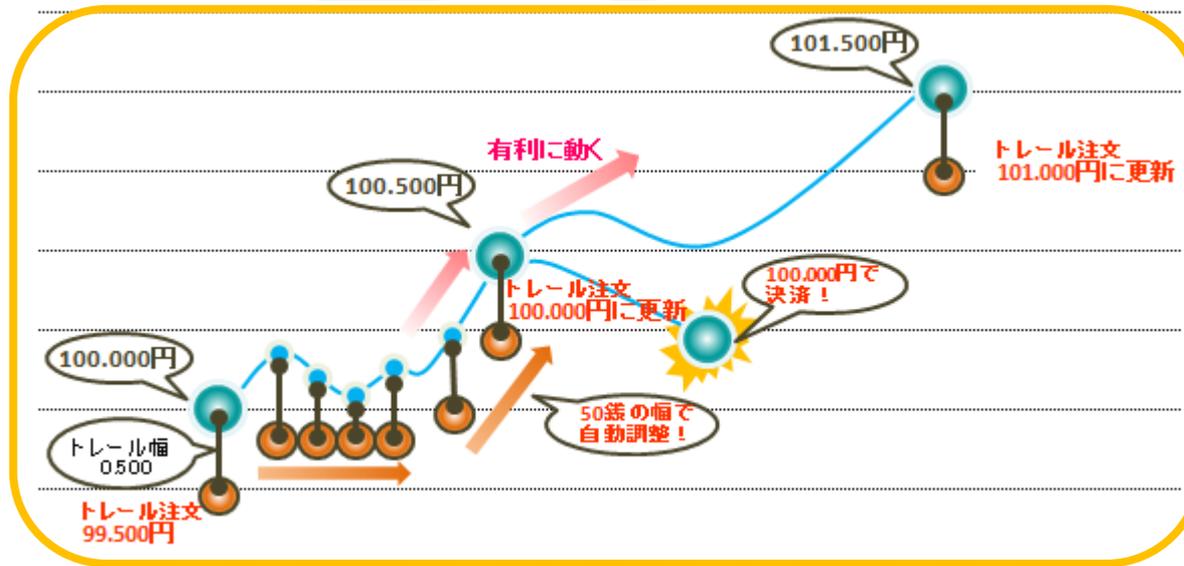
トレールとは、ついていくとの意です。

例えば、USD/JPYを買っている場合、約定レートが100.000としてトレールの幅を0.500と決めたとします。

この時、レートが99.500に下がると逆指値の注文が成立しポジションが決済されますが、逆にレートが上がって100.500になった場合、逆指値の注文レートは0.500上がり、100.000に変わります。

さらに101.00になれば逆指値の注文するレートは100.500となり、最初に決めたレートの幅の分だけレートが上がれば、逆指値の成立するレートも上がっていくという注文方法です。

逆指値の一種ですので、指値のレートに達した後、その時の成行のレートで成立します



トレールの指定レートは、注文後の最高値(最安値)から指定した値幅分下がった(上がった)レートが設定されるように、レートの変動に合わせて、自動更新されるんだね。

【操作方法】

①決済注文画面を開き、【執行条件】で【トレール】を選択します。

決済注文

USD/JPY 1Lot=1,000

BID 99.448 ASK 99.452

ポジション番号	通貨ペア	売買	残Lot数	決済Lot数	約定価格
1307230010006019	USD/JPY	買	1	1	99.435

決済方式 通常

決済注文(通常)

売買 売

執行条件 成行

注文ダイアログを表示する

キャンセル

②【トレール幅】を入力します。

執行条件 トレール

トレール幅

期限 GTC

注文ダイアログを残す 確認画面を表示する

注文 キャンセル



トレール幅の入力方法について
レートの表示と同じ**入力方法**となります。

- USD/JPY トレール幅50銭(0.500).....0.500と入力
- EUR/USD トレール幅500pips(0.00500).....0.00500と入力

※1pipの定義について

当社では対円通貨ペア 1pip=0.001
 対円以外 1pip=0.00001 となります。



USD/JPYでトレール幅に「50」と入力してしまうと、
 【50円幅】のトレールになってしまうので、ご注意ください。

③各項目の入力が完了すれば、【注文】をクリックします。

決済注文

USD/JPY 1Lot=1,000
▶BID 99.474▼ ASK 99.478▼

ポジション番号	通貨ペア	売買	残Lot数	決済Lot数	約定価格
1307230010006019	USD/JPY	買	1	1	99.435

決済方式 通常

決済注文(通常)

売買 売

執行条件 トレール

トレール幅 0.500

期限 GTC

注文ダイアログを残す 確認画面を表示する

注文 キャンセル

④【注文内容確認】画面が表示されますので、確認後、【注文】をクリックします。

注文内容確認

ポジション番号	通貨ペア	売買	残Lot数	決済Lot数	約定価格
1307230010006019	USD/JPY	買	1	1	99.435

決済方式 通常

決済注文(通常)

売買 売

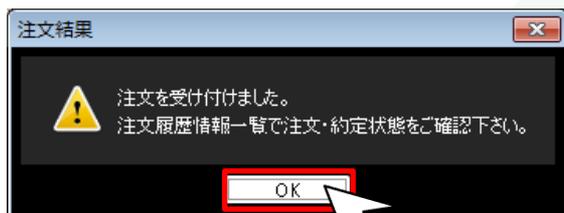
執行条件 トレール

トレール幅 0.500

期限 GTC

注文 戻る

⑤【注文結果】画面が表示されました。【OK】をクリックします。



⑥ポジション一覧や注文一覧でトレール決済が発注されているか確認してください。

ポジション番号	通貨ペア	売買	約定Lot数	残Lot数	約定価格	評価レート	pip
1307230010006019	USD/JPY	買	1	1	99.435	99.484	

指定レート	決済pip差	トレール	Lot数	発注
98.984		0.500	1	

※ポジション一覧や注文一覧で注文が確認できない場合は、必ず『注文履歴』をご確認ください。

MATRIX TRADER